



尾駈地区で発掘調査をしました!

10月12日から14日までの3日間、六ヶ所村教育委員会により尾駈地区で行われた発掘調査のお手伝いをしました。縄文時代の落とし穴などが見つかりました。

1 縄文時代の穴の跡



縄文時代に掘られた穴の跡です。一人の人間が体を曲げて入るほどの大きさです。石鏃やベンガラなど副葬品になるものが見つかっていないため、お墓とは言い切れず、用途は不明です。

- (1) 大きさ 直径…150cm
深さ…40cm
- (2) 主軸 東西方向
- (3) 出土遺物 縄文土器 2点

2 縄文時代の落とし穴の跡



縄文時代の落とし穴です。形が溝状に狭くなっています。これは鹿が落とし穴に前足から入り、動けなくする仕掛けだそうです。獲物を生け捕りして、新鮮な肉をとるための縄文人の知恵です。

- (1) 大きさ 長径…300cm
幅…20cm
深さ…120cm
- (2) 主軸 南北方向
- (3) 出土遺物 なし

私たちの身近なところに縄文人の生活の痕跡があるんだね!

